

<大和平野中央田園都市構想>

2月16日、奈良県が「令和4年度第2回フォーラム」を開催 これまでの検討を踏まえた“Well-Beingまちづくりのまとめ”を紹介



紹介する荒井正吾奈良県知事



MBTが推進の実証実験の紹介パネル



3町長が参加のパネルディスカッションの様子

- ・2月16日（木）奈良県コンベンションセンターで開催された第2回フォーラムで、令和3年11月以来、コンソーシアム形式で検討を重ねてきた大和平野中央田園都市構想のまとめが、荒井正吾奈良県知事より紹介されました。
- ・そのまとめとは、「県立工科大学（仮称）とスタートアップヴィレッジ」や2つの「ウェルネスタウン」をテーマとする拠点づくりを核として、4つの分野、16のテーマにわたり、将来的な県域全体への展開を視野に入れつつ、磯城郡3町（田原本、三宅、川西）で先行的にチャレンジする取組となっています。
- ・そして、パネルディスカッションでは、用地買収が本日調印終了したので、もう後戻りができないポイントを超えたことが確認されました。

- ・会場では、先に3町のWell-Beingなまちづくりの実現に繋がる実証実験として採択された奈良医大MBT研究所：梅田智広研究教授が実施のテーマ「センシング技術を活用した、健康増進・高齢者見守りを叶えるウェルネスタウンの形成」のパネル紹介もなされました（写真上段右）。MBTグループは、引き続き大和平野中央田園構想検討に参加、支援を行って参ります。



MBTコンソーシアムジャーナルVol.12を 2月に発刊しました！

- ・MBTコンソーシアム事務局では、ジャーナルを年2回発刊し、MBTのこれまで半年間の諸活動を要約して会員様のみならず、展示会や講演会等で一般の皆様にも配布を行い、MBT活動の広報を行っています。
- ・最新のVol.12は下記URL,QRコードからホームページに入って詳細がご覧になれます。

<https://mbt.or.jp/journal/>

